

平成24年度全国学力・学習状況調査結果について【概要】

1 調査の概要

(1) 目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

(2) 調査日時 平成24年4月17日（火）

(3) 調査の方式

○抽出調査

- ・各都道府県の平均正答率が、おおよそ誤差1%以内となるよう、各都道府県ごとに抽出数を設定
- ・学校規模別に抽出調査の対象学校数を割り当て、学校規模別に無作為抽出
- ・全国の抽出率 全体 30.4%（小学校24.8%、中学校41.5%）
- ・山口県の抽出率 全体 38.0%（小学校31.6%、中学校50.6%）

(4) 平成24年4月17日（火）に調査を実施した抽出学校数・児童生徒数

学 年	学 校 数	児 童 生 徒 数
小学校第6学年	公立小学校 98校	児 童 3,745人
中学校第3学年	公立中学校 80校	生 徒 5,948人

(5) 調査の内容

① 教科に関する調査（国語、算数・数学、理科）

- ・主として「知識」に関する問題
- ・主として「活用」に関する問題

- ・国語A、算数・数学A：主として「知識」に関する問題を中心とした出題
- ・国語B、算数・数学B：主として「活用」に関する問題を中心とした出題
- ・理科：主として「知識」に関する問題と
主として「活用」に関する問題を一体的に出題

② 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

- ア 児童生徒に対する調査【小学校…86項目 中学校…86項目】
- イ 学校に対する調査【小学校…99項目 中学校…96項目】

2 結果概要（区市町立学校）

（1）教科に関する結果

① 全体の結果

- 平均正答数を山口県と全国とで比べると、小・中学校ともに、全国平均を上回る結果である。
- 今回新たに実施された理科については、小・中学校ともに全国平均を上回る結果である。
- 中学校では、平成21年度の小学校6年生時点での調査結果と比較し、大きく伸びている。

② 教科ごとの結果

【小学校】

- 国語A：全国平均を上回っている。 国語B：全国平均を上回っている。
- 算数A：全国平均を上回っている。 算数B：全国平均を下回っている。
- 理 科：全国平均を上回っている。

【中学校】

- 国語A：全国平均を上回っている。 国語B：全国平均を上回っている。
- 数学A：全国平均を上回っている。 数学B：全国平均を上回っている。
- 理 科：全国平均を上回っている。

（2）生活習慣や学習環境等に関する結果

① 児童生徒に対する調査

【望ましい状況】

- 普段の授業で、自分の考えを発表する機会や、友達と話し合う活動があると感じている子どもの割合が、全国と比べて高く、特に中学校では、その割合が年々増加している。
- 観察や実験を行うことが好きと感じている子どもや、「総合的な学習の時間」で学んだことが役に立つと思う子どもの割合は、全国と比べて高い。
- きまりを守る、近所の人へあいさつをする、人の役に立つ人間になりたいと思う子どもの割合が、これまでと同様に全国と比べて高い。

【課題とみられる状況】

- いずれの教科においても、解答時間が十分ではなかったと感じた子どもの割合が、全国と比べて高い。
- 学校の授業時間以外での学習時間が、平日、土・日とも、年々改善傾向にあるが依然として全国と比べて低い。
- 家で自分で計画を立てて学習している子どもの割合は、年々改善傾向にあるが、中学校では依然として全国と比べて低い。

② 学校に対する調査

【望ましい状況】

- 平成23年度全国学力・学習状況調査の問題冊子等や独自の調査等の結果について学校全体で教育活動を改善するために活用した学校の割合、国語・算数(数学)の調べたり文章を書いたりする宿題、理科の宿題を出す学校の割合、小中連携を行う学校の割合は、全国と比べて高い。
- 講師を招聘した校内研修の状況、校長による授業参観の頻度は、これまでと比べて改善しており、全国と比べて高い。
- 職場見学や職場体験活動は、調査対象となった全ての中学校で実施され、小学校で実施される割合も全国と比べて高い。

【課題とみられる状況】

- 授業研究を伴う校内研修の実施回数は、これまでと比べて改善しているが、全国と比べると低い。
- 放課後を利用した補充的な学習サポートを実施した学校や、ボランティア等による授業サポートを行った学校は、これまでと同様に全国と比べて低い。
- 博物館や科学館、図書館を利用した授業を行った学校や、学校の教育活動の情報について前年度にホームページを更新して情報提供を行った頻度は全国と比べて低い。

(3) 今後の対応

県・市町教委の連携を一層強化し、学校、家庭、地域社会が一体となって、次の4つの重点取組事項を柱として、子どもたち一人ひとりの「確かな学力」の定着と向上に向けた取組を全力で進める。

第1に、「学校の組織的な取組」に向けて、学校全体で成果と課題を共有し、取組の工夫改善・充実に向けたビジョンを明確にし、学力向上プランにもとづいた全校体制での取組を推進する。このため、県・市町教委が連携し、学校訪問等により取組状況を把握し、必要な支援を行う。

第2に、「指導方法の工夫改善」に向けて、思考力、表現力等を高めるため県独自で開発した「やまぐち学習支援プログラム」の一層の充実と活用促進や、ワークショップ型研修等を工夫した授業研究の推進による更なる校内研修の活性化など、授業改善の一層の推進を図る。

第3に、「学習環境の整備」に向けて、子どもたちの状況に応じたきめ細かな指導体制づくりの推進による少人数教育の充実や、校種間連携の推進による幼保・小、小・中、中・高の円滑な接続など、豊かな学びを支える学習環境づくりを推進する。

第4に、「学習習慣の確立」に向けて、家庭学習の手引きや自主学習ノートの活用等による家庭学習の内容と方法についての指導の充実や、家庭でも利用できる「やまぐち学習支援プログラム」の基本問題等の活用促進など、家庭と連携した取組の充実を図る。

3 参考データ等

(1) 教科の結果

○ 平均正答数

【小学校】

区分	平均正答数 (問)	
	山口県	全 国
国語 A	14.0 / 17	13.9 / 17
国語 B	6.2 / 11	6.1 / 11
算数 A	14.0 / 19	13.9 / 19
算数 B	7.5 / 13	7.7 / 13
理 科	14.7 / 24	14.6 / 24

【中学校】

区分	平均正答数 (問)	
	山口県	全 国
国語 A	24.1 / 32	24.0 / 32
国語 B	5.8 / 9	5.7 / 9
数学 A	22.9 / 36	22.4 / 36
数学 B	7.6 / 15	7.4 / 15
理 科	13.7 / 26	13.3 / 26

○ 平均正答率 (95%信頼区間)

【小学校】

区分	平均正答率 (95%信頼区間)		目盛りは誤差の値 (%)
	山口県	全 国	
国語 A	山口県	82.3 (81.7~82.9)	-2 -1 1 2 3
	全 国	81.6 (81.4~81.7)	
国語 B	山口県	56.3 (55.3~57.4)	-2 -1 1 2 3
	全 国	55.6 (55.4~55.8)	
算数 A	山口県	73.5 (72.6~74.4)	-2 -1 1 2 3
	全 国	73.3 (73.1~73.5)	
算数 B	山口県	58.0 (57.0~59.1)	-2 -1 1 2 3
	全 国	58.9 (58.7~59.1)	
理 科	山口県	61.2 (60.3~62.2)	-2 -1 1 2 3
	全 国	60.9 (60.8~61.1)	

【中学校】

区分	平均正答率 (95%信頼区間)		目盛りは誤差の値 (%)
	山口県	全 国	
国語 A	山口県	75.2 (74.7~75.8)	-2 -1 1 2 3
	全 国	75.1 (75.0~75.2)	
国語 B	山口県	64.1 (63.4~64.8)	-2 -1 1 2 3
	全 国	63.3 (63.2~63.4)	
数学 A	山口県	63.6 (62.8~64.4)	-2 -1 1 2 3
	全 国	62.1 (62.0~62.3)	
数学 B	山口県	50.9 (49.8~51.9)	-2 -1 1 2 3
	全 国	49.3 (49.2~49.5)	
理 科	山口県	52.6 (51.9~53.3)	-2 -1 1 2 3
	全 国	51.0 (50.9~51.1)	

※ 文部科学省は、抽出調査を踏まえ、平均正答率と平均正答率95%信頼区間（誤差を含めた幅をもった数値）を併せて公表。

【参考：平成22年度】

○小学校

区分	平均正答数（問）		平均正答率（95%信頼区間）（%）	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	12.6/15	12.5/15	83.8 (83.2~84.5)	83.3 (83.2~83.5)
国語B	7.9/10	7.8/10	79.1 (78.1~80.2)	77.8 (77.7~78.0)
算数A	14.1/19	14.1/19	74.1 (73.2~74.9)	74.2 (74.0~74.4)
算数B	6.0/12	5.9/12	50.1 (49.2~51.0)	49.3 (49.1~49.5)

○中学校

区分	平均正答数（問）		平均正答率（95%信頼区間）（%）	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	26.5/35	26.3/35	75.7 (75.0~76.4)	75.1 (75.0~75.2)
国語B	6.7/10	6.5/10	66.9 (66.0~67.9)	65.3 (65.1~65.5)
数学A	23.8/36	23.3/36	66.2 (65.2~67.3)	64.6 (64.4~64.8)
数学B	6.3/14	6.1/14	45.1 (43.9~46.3)	43.3 (43.1~43.5)

【参考：平成21年度】

○小学校

区分	平均正答数（問）		平均正答率（%）	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	12.4/18	12.6/18	68.6	69.9
国語B	5.0/10	5.1/10	49.6	50.5
算数A	14.1/18	14.2/18	78.6	78.7
算数B	7.4/14	7.7/14	52.8	54.8

○中学校

区分	平均正答数（問）		平均正答率（%）	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	25.7/33	25.4/33	78.0	77.0
国語B	8.4/11	8.2/11	76.3	74.5
数学A	21.1/33	20.7/33	64.0	62.7
数学B	8.8/15	8.5/15	58.6	56.9

【参考：平成20年度】

○小学校

区分	平均正答数（問）		平均正答率（%）	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	11.4/18	11.8/18	63.4	65.4
国語B	5.7/12	6.1/12	47.5	50.5
算数A	13.1/19	13.7/19	69.2	72.2
算数B	6.3/13	6.7/13	48.7	51.6

○中学校

区分	平均正答数（問）		平均正答率（%）	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	25.2/34	25.0/34	74.2	73.6
国語B	6.1/10	6.1/10	60.7	60.8
数学A	22.8/36	22.7/36	63.3	63.1
数学B	7.5/15	7.4/15	50.0	49.2

【参考：平成19年度】

○小学校

区分	平均正答数（問）		平均正答率（%）	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	14.5/18	14.7/18	80.6	81.7
国語B	6.0/10	6.2/10	60.0	62.0
算数A	15.3/19	15.6/19	80.5	82.1
算数B	8.7/14	8.9/14	62.1	63.6

○中学校

区分	平均正答数（問）		平均正答率（%）	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	30.6/37	30.2/37	82.7	81.6
国語B	7.3/10	7.2/10	73.0	72.0
数学A	26.4/36	25.9/36	73.3	71.9
数学B	10.6/17	10.3/17	62.4	60.6

(2) 各教科ごとの結果

① 小学校国語

国語Aについては、平均正答率（95%信頼区間）が82.3%（81.7～82.9）であり、知識・技能の定着に成果が見られる。国語Bについては、平均正答率（95%信頼区間）が56.3%（55.3～57.4）であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の活用に課題が見られる。

【相当数の児童ができている点】

- (A) 百科事典を読み、目的に応じて中心となる内容を捉えること
- (B) 司会として収集した情報を捉え、まとめりごとに整理すること

【課題のある点】

- (A) 目的や意図に応じ、必要となる事柄を整理して簡潔に書くこと
- (B) 手紙の構成を理解し、後付けを書くこと

② 小学校算数

算数Aについては、平均正答率（95%信頼区間）が73.5%（72.6～74.4）であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の定着にやや課題が見られる。算数Bについては、平均正答率（95%信頼区間）が58.0%（57.0～59.1）であり、知識・技能の活用に課題が見られる。

【相当数の児童ができている点】

- (A) 繰り上がりのある加法、整数の除法、小数の乗法の計算をすること
- (B) 支払い方の工夫を解釈し、おつりの金額を硬貨の種類と枚数に対応させること

【課題のある点】

- (A) 基準量を求める場面において、場面と図を関連付けて、示された割合を基に基準量と比較量の関係を理解すること
- (B) 表から適切な数値を取り出して割合の大小を判断し、その理由を記述すること

③ 小学校理科

小学校理科については、平均正答率（95%信頼区間）が61.2%（60.3～62.2）であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の活用にやや課題が見られる。

【相当数の児童ができている点】

- 学習した植物の成長の規則性を、他の対象に適用すること
- 方位磁針の名称を理解すること

【課題のある点】

- 方位磁針の適切な操作の技能に関すること
- 天気の様子と気温の変化との関係についてデータを基に分析して、その理由を記述すること

④ 中学校国語

国語Aについては、平均正答率（95%信頼区間）が75.2%（74.7～75.8）であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の定着にやや課題が見られる。国語Bについては、平均正答率（95%信頼区間）が64.1%（63.4～64.8）であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の活用にやや課題が見られる。

【相当数の生徒ができています点】

- (A) 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことや、聞き手や場面を意識して適切な語句を選択して話すこと
- (B) 文脈の中における語句の意味を捉えること

【課題のある点】

- (A) 比喩という言葉と結び付けて表現の仕方を理解することや、目的に応じて必要な情報を読み取ること
- (B) 相手の発言を注意して聞き、自分の考えを書くこと

⑤ 中学校数学

数学Aについては、平均正答率（95%信頼区間）が63.6%（62.8～64.4）であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の定着にやや課題が見られる。数学Bについては、平均正答率（95%信頼区間）が50.9%（49.8～51.9）であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の活用に課題が見られる。

【相当数の生徒ができています点】

- (A) 正の数と負の数の減法の計算をすることや、三角柱の展開図について理解すること
- (B) 作図の手順を理解し、作図によってできる図形の特徴を捉えること

【課題のある点】

- (A) 文字の値が整数のときに、式の値について考察すること
- (B) 数学的な結果を事象に即して解釈することを通して、成り立つ事柄を判断し、その理由を数学的な表現を用いて説明すること

⑥ 中学校理科

中学校理科については、平均正答率（95%信頼区間）が52.6%（51.9～53.3）であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の活用に課題が見られる。

【相当数の生徒ができています点】

- 実験結果の考察と「新聞に書かれていたLED電球の省エネの効果」を関連付けている場面において、電力に関する知識を活用して、LED電球の省エネの効果を考えること
- 「地層の連続性や成因を調べるために、断層の有無や地層に含まれている粒に着目する」という地層観察の技能に関すること

【課題のある点】

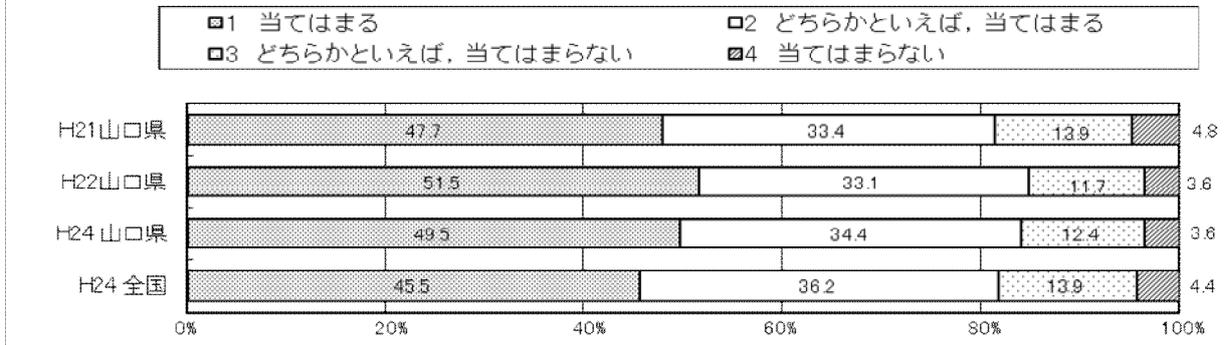
- 抵抗の直列つなぎ、並列つなぎなどに関する知識を活用して、他者の実験方法を検討し改善して、正しい実験方法を説明すること
- 電力量について理解すること

(3) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙

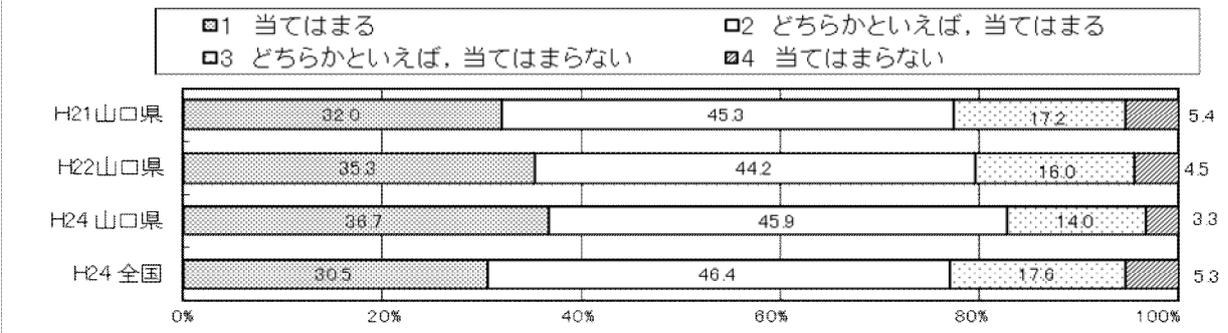
① 児童生徒に対する調査

ア 授業で発表する機会

【小学校】 (41) 普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う

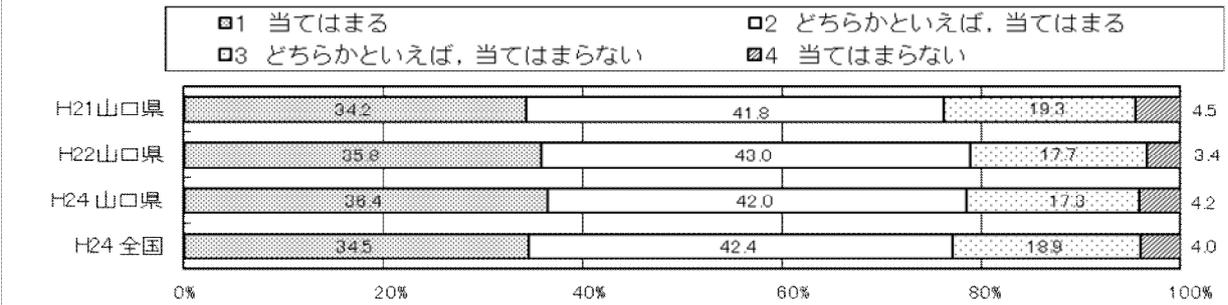


【中学校】 (41) 普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う

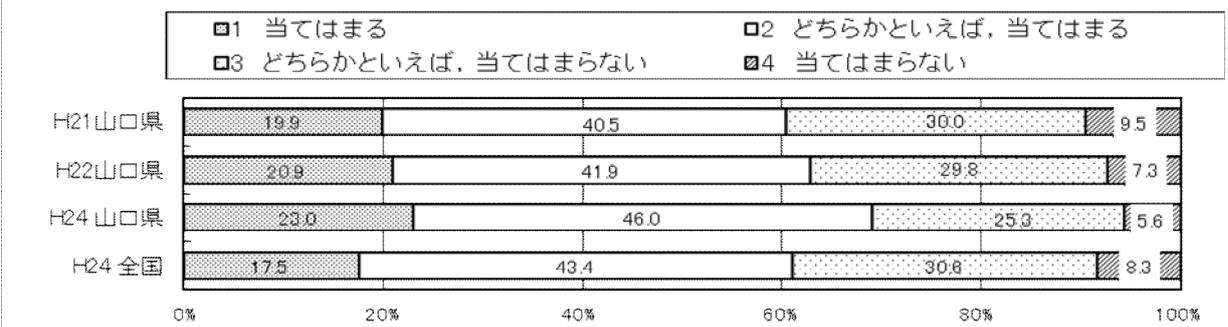


イ 授業で友達との間で話し合う活動

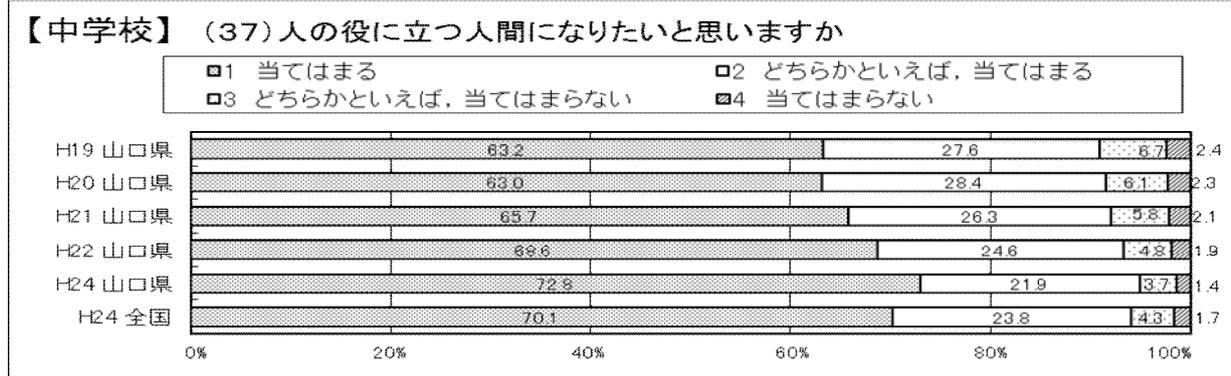
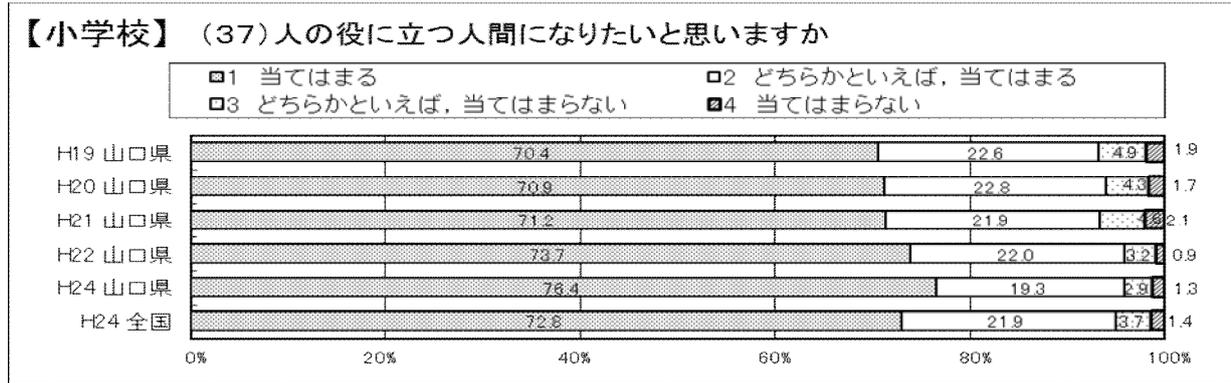
【小学校】 (42) 普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思う



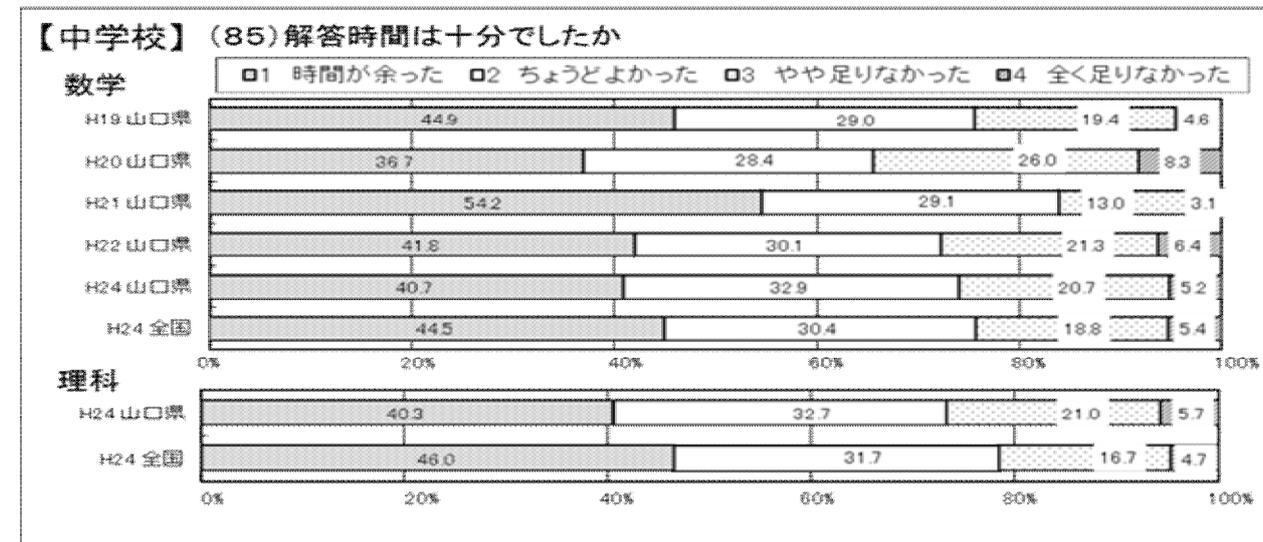
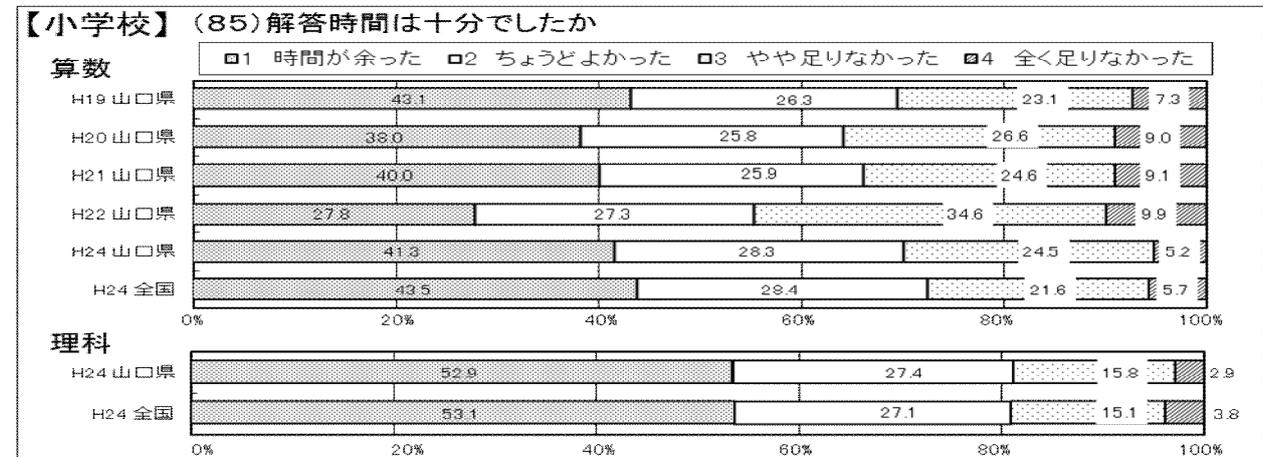
【中学校】 (42) 普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思う



キ 人の役に立ちたいという思い

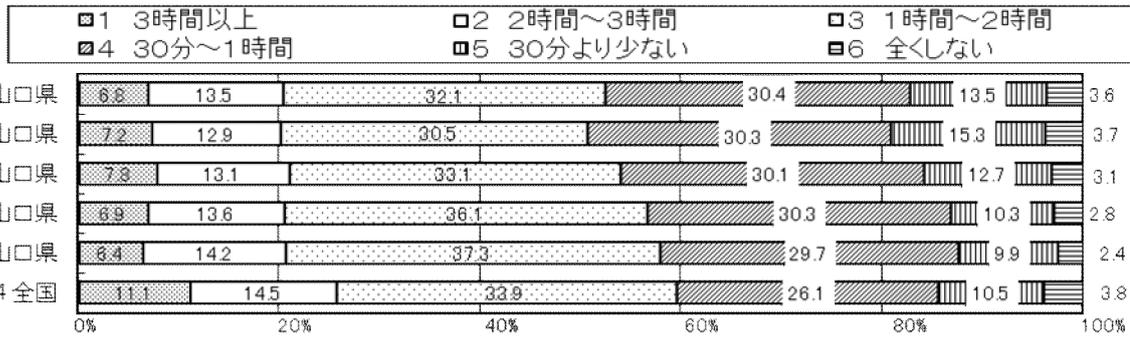


ク 解答時間は十分だったか

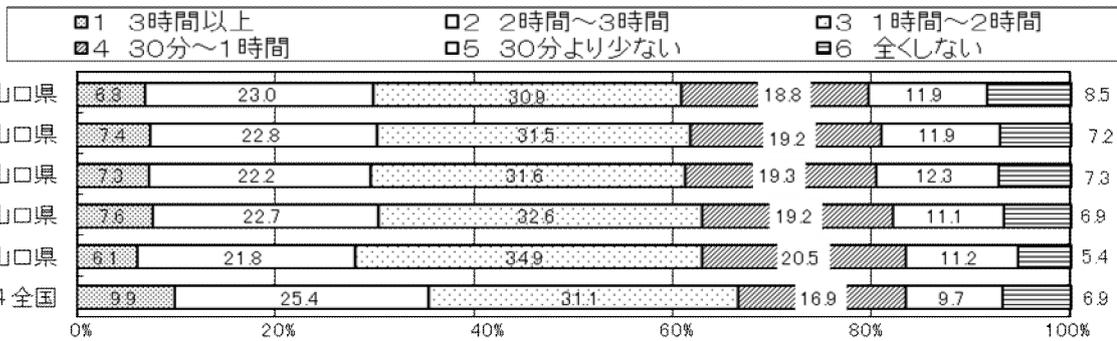


ケ 学校の授業時間以外での学習時間（平日）

【小学校】（14）学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか

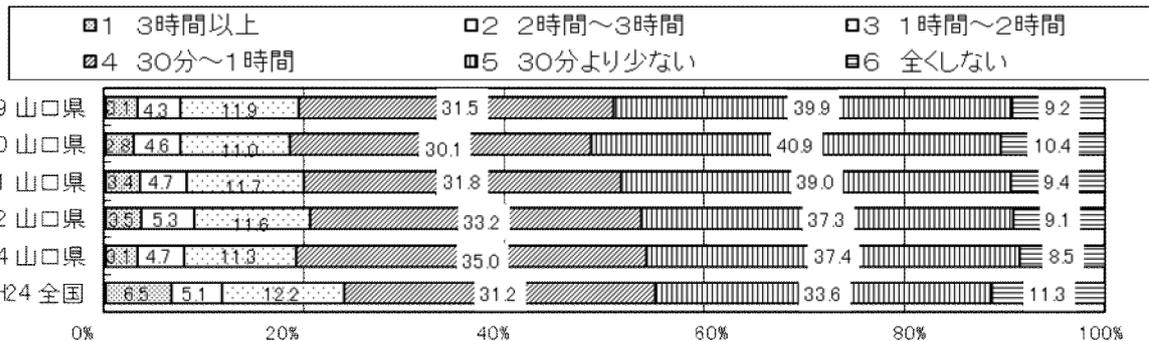


【中学校】（14）学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか

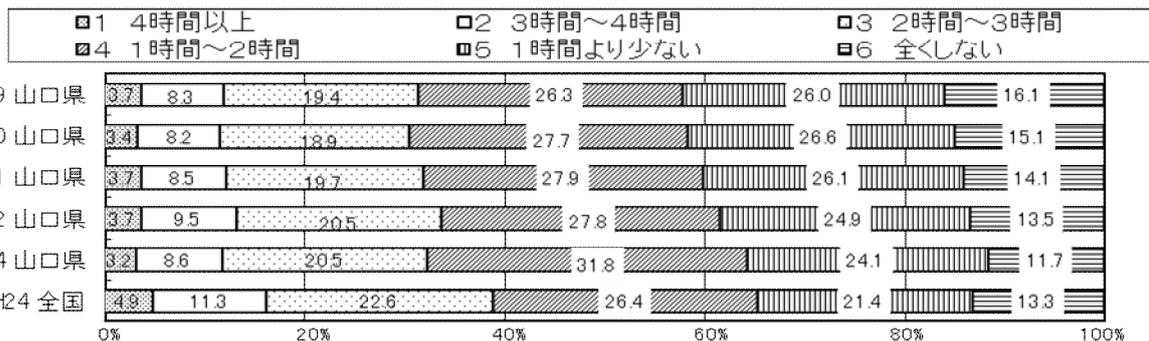


コ 学校の授業時間以外での学習時間（土・日）

【小学校】（15）土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか



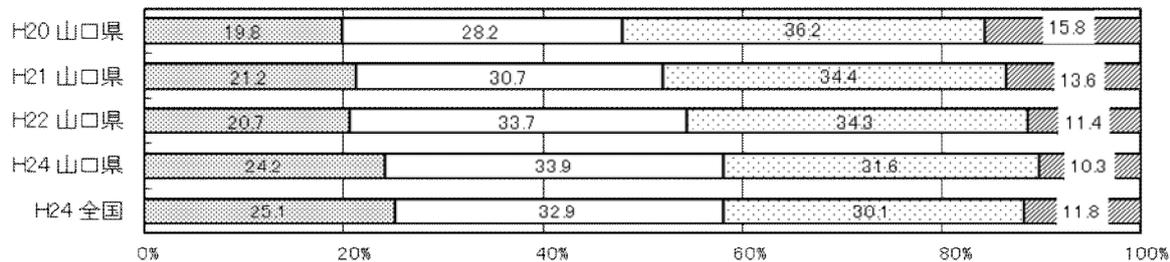
【中学校】（15）土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか



サ 家庭での計画的な学習

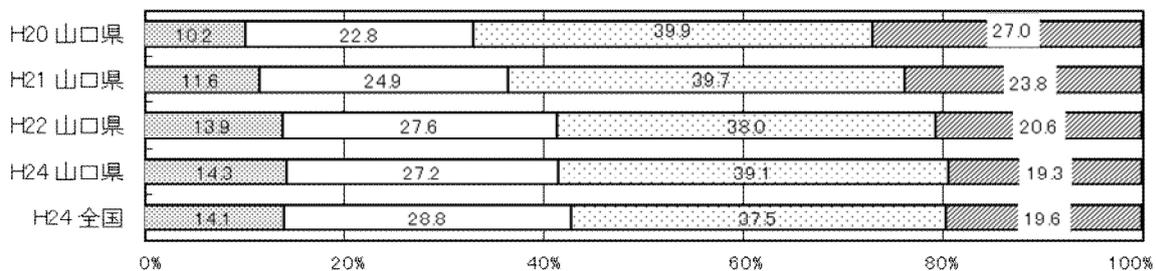
【小学校】 (23) 家で自分で計画を立てて勉強をしている

□1 している □2 どちらかといえば、している □3 あまりしていない □4 全くしていない



【中学校】 (23) 家で自分で計画を立てて勉強をしている

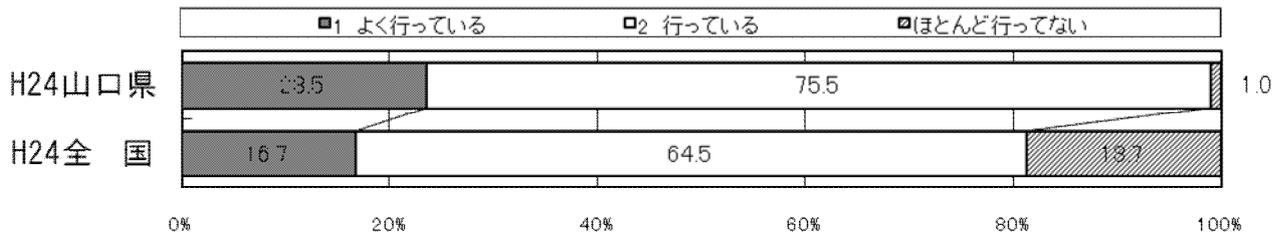
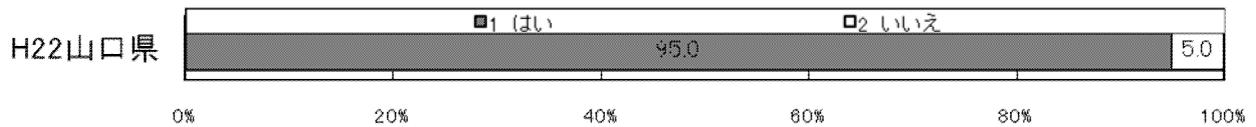
□1 している □2 どちらかといえば、している □3 あまりしていない □4 全くしていない



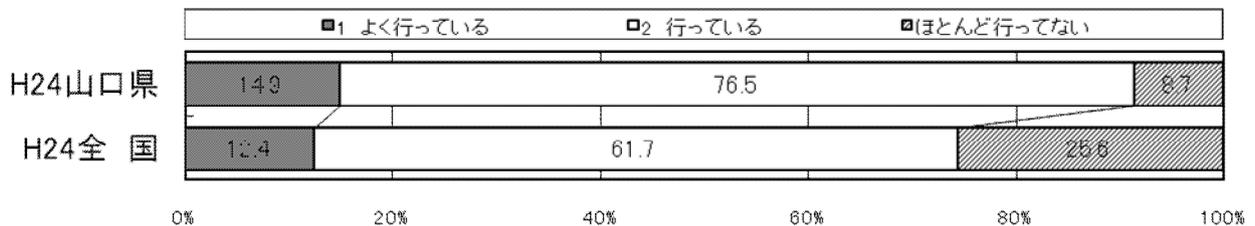
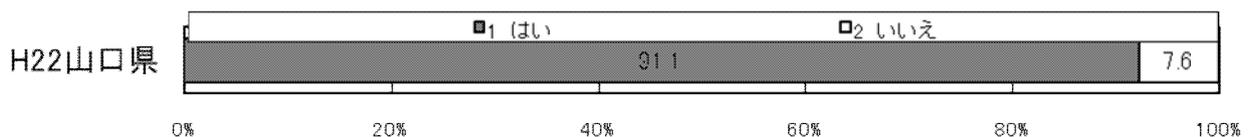
②学校に対する調査

ア 調査結果を教育活動の改善に活用

【小学校】 (38)前年度の全国学力・学習状況調査の自校の結果を調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか

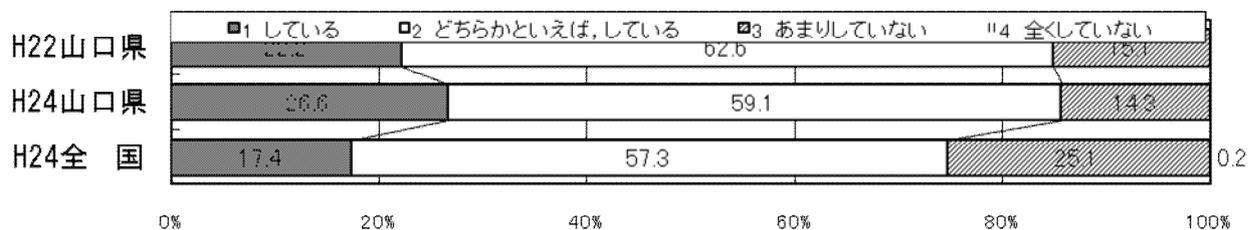


【中学校】 (38)前年度の全国学力・学習状況調査の自校の結果を調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか

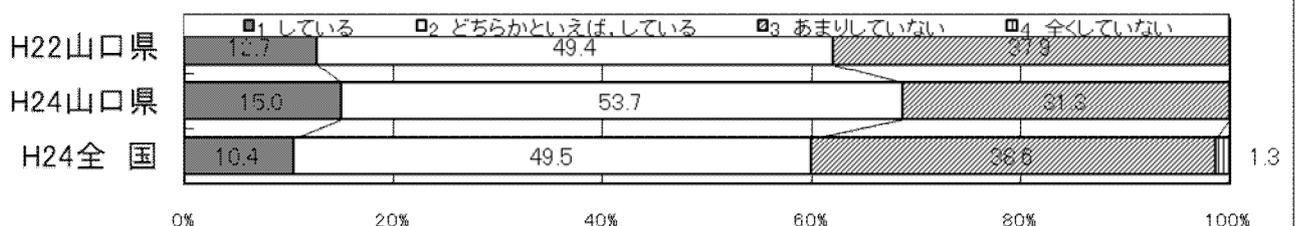


イ 国語・算数の家庭学習

【小学校】 (84)第6学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりする宿題を出しましたか

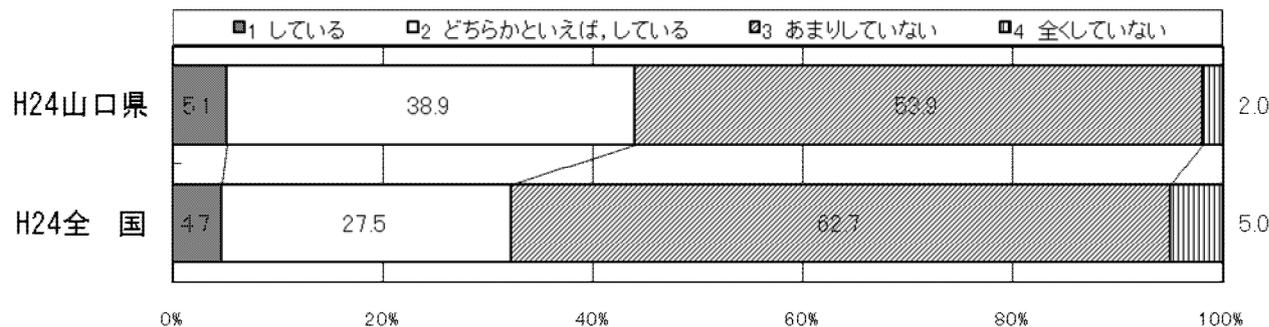


【中学校】 (81)第3学年の生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりする宿題を出しましたか

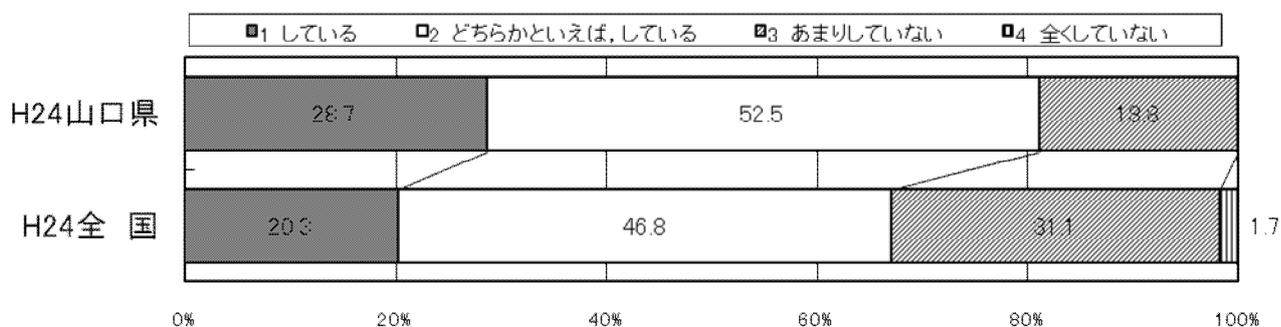


ウ 理科の家庭学習

【小学校】(86)第6学年の児童に対する理科の指導として、前年度までに、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか

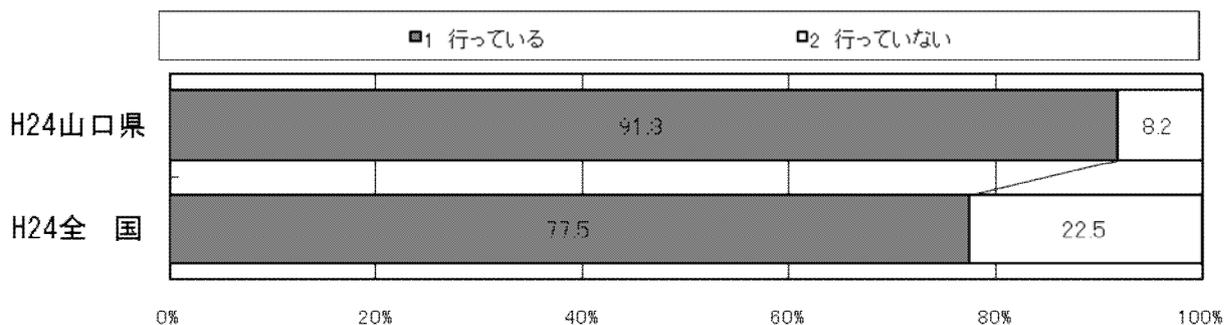


【中学校】(83)第3学年の生徒に対する理科の指導として、前年度までに、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか

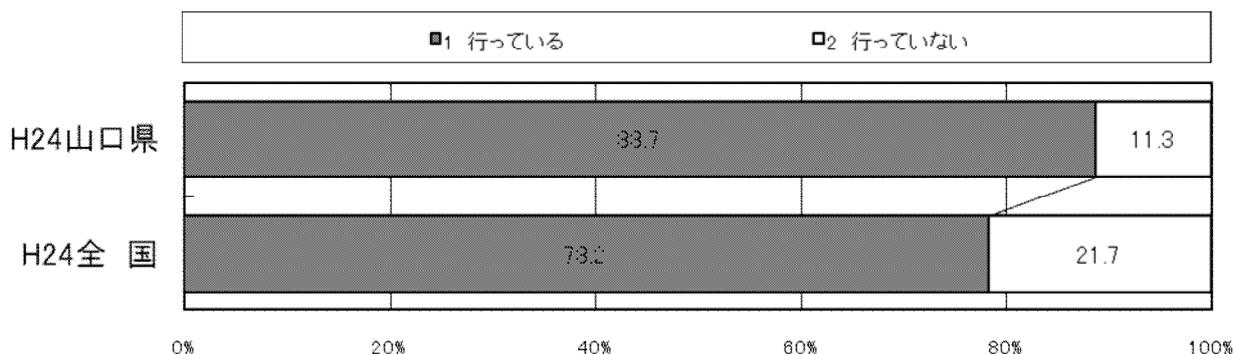


エ 小中学校の連携

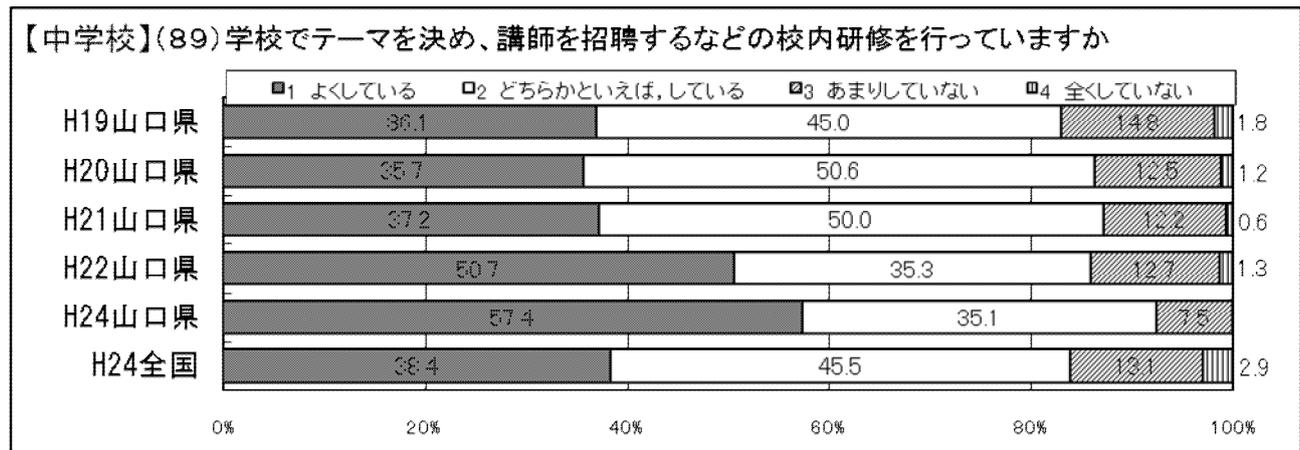
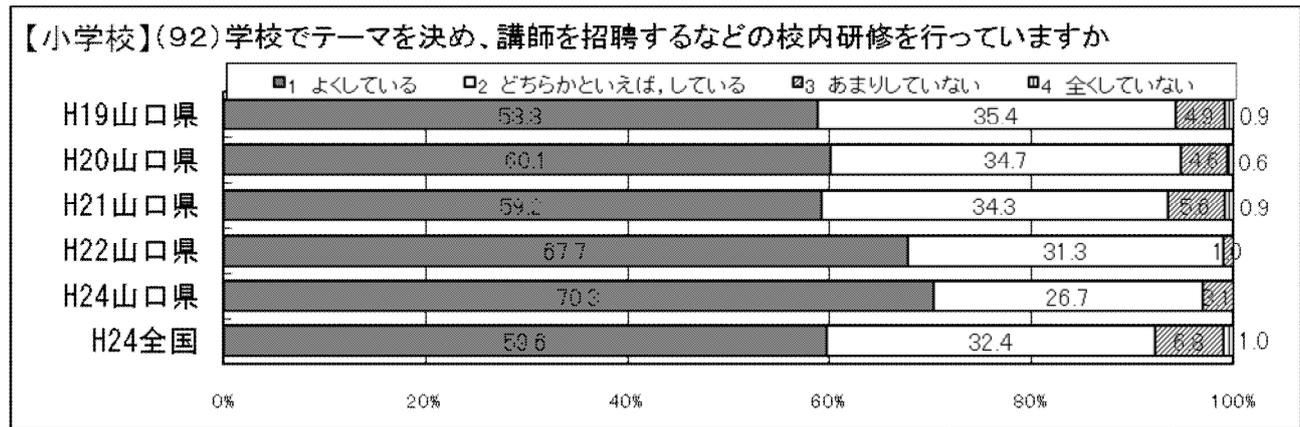
【小学校】(68)教科の指導内容や指導方法について近隣の中学校と連携(教師の合同研修、教師の交流、教育課程の接続など)を行っていますか



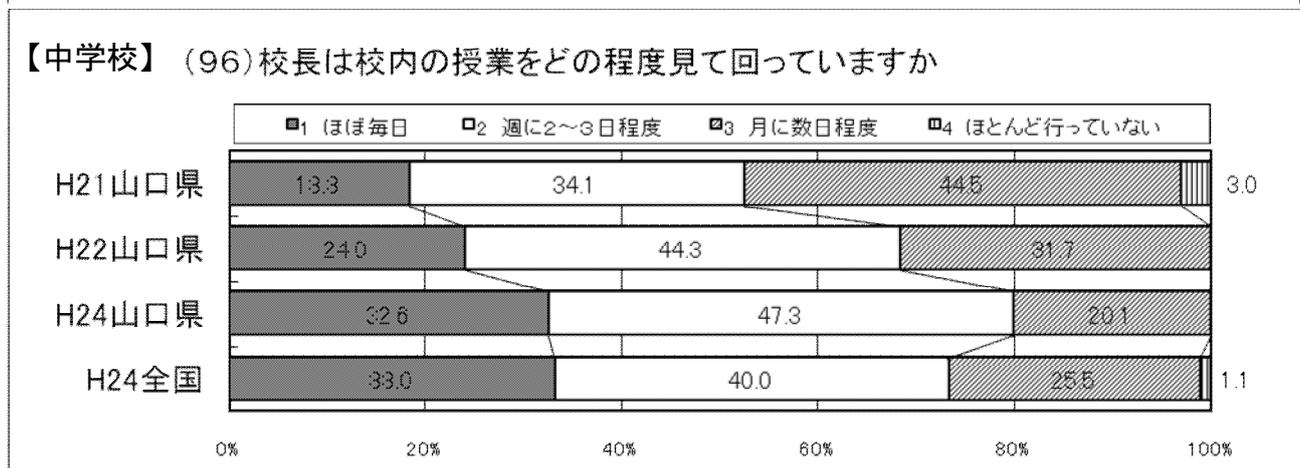
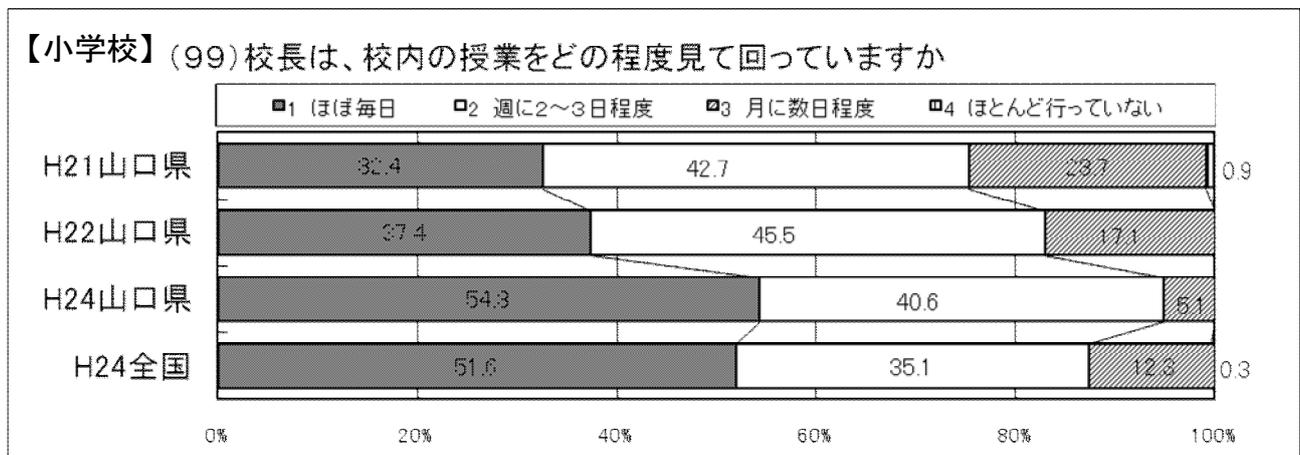
【中学校】(66)教科の指導内容や指導方法について近隣の小学校と連携(教師の合同研修、教師の交流、教育課程の接続など)を行っていますか



オ 講師を招聘するなどの校内研修の実施



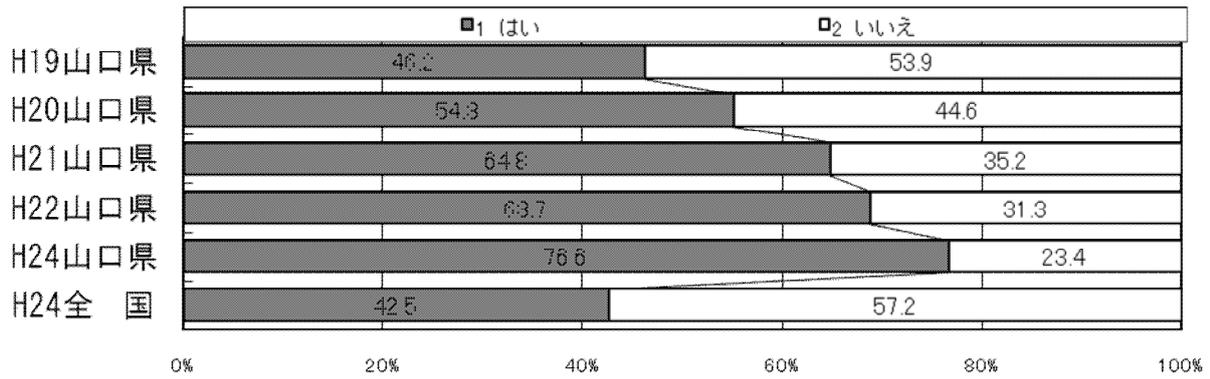
カ 校長による授業参観



キ 職場見学や職場体験学習の実施

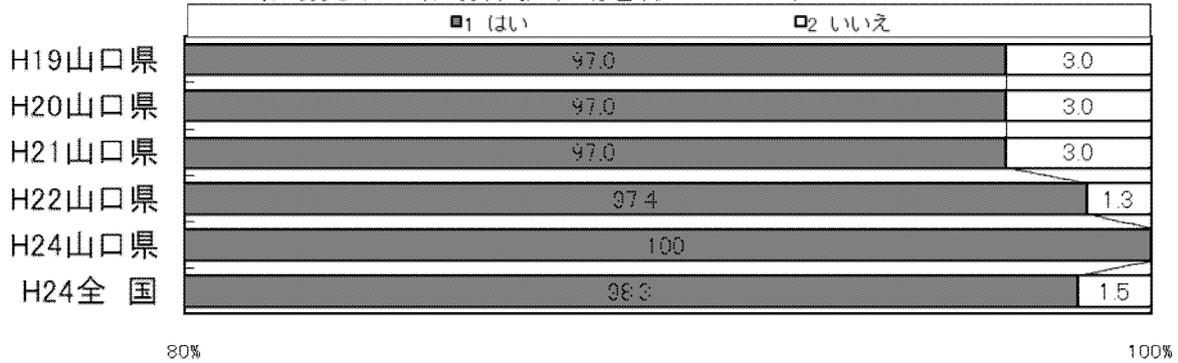
【小学校】

(72) 職場見学や職場体験活動を行っていますか



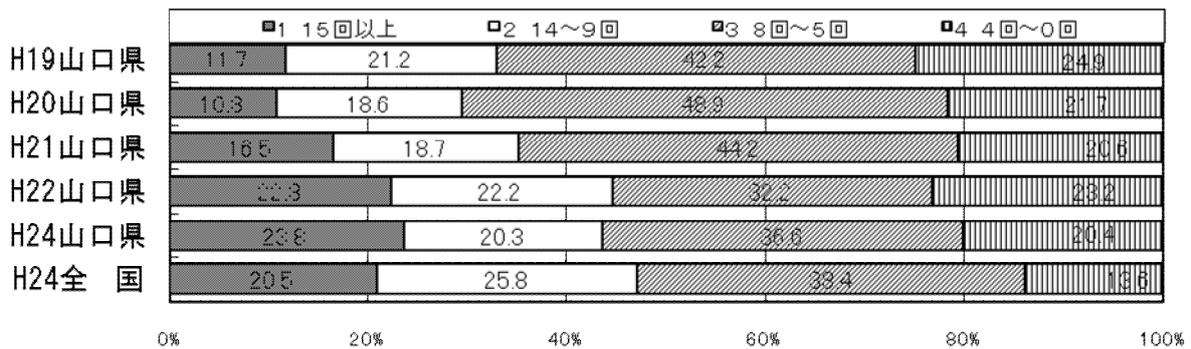
【中学校】

(70) 職場見学や職場体験活動を行っていますか

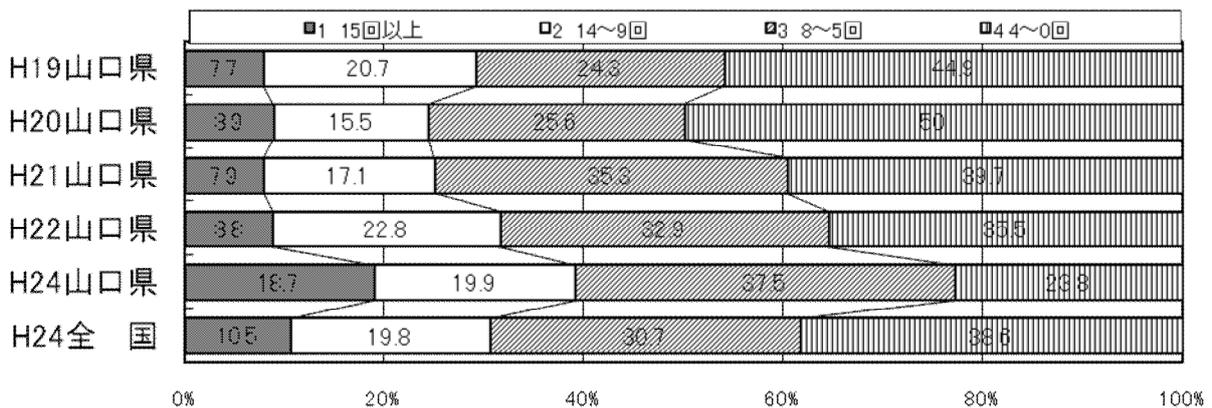


ク 授業研究を伴う校内研修の実施

【小学校】 (95) 授業研究を伴う校内研修を昨年度何回実施しましたか

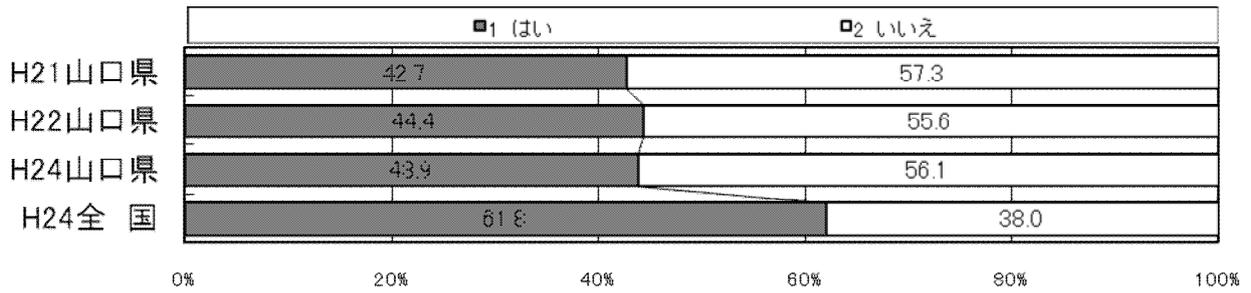


【中学校】 (92) 授業研究を伴う校内研修を昨年度何回実施しましたか

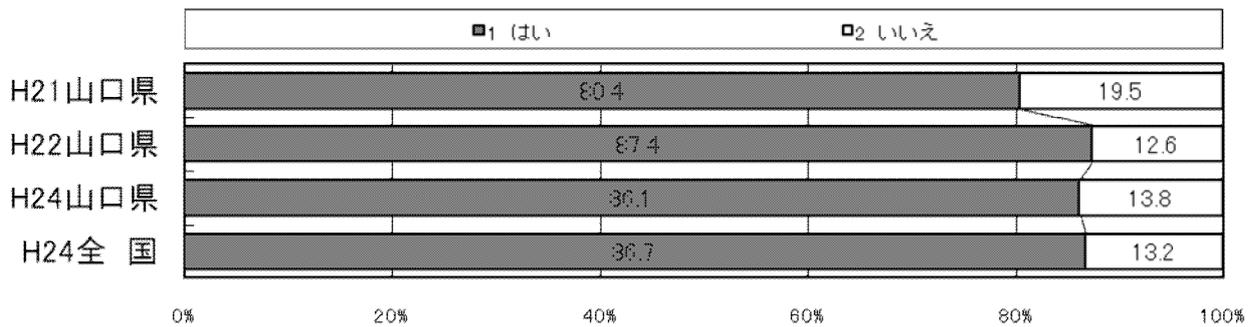


ケ 放課後を利用した補足的な学習サポート

【小学校】 (19)放課後を利用した補足的な学習サポートを実施しましたか

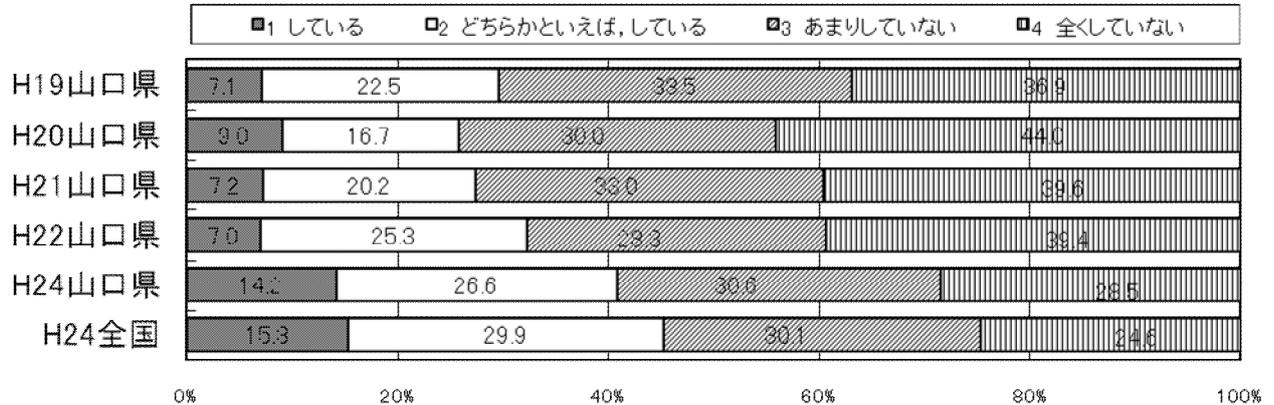


【中学校】 (19)放課後を利用した補足的な学習サポートを実施しましたか

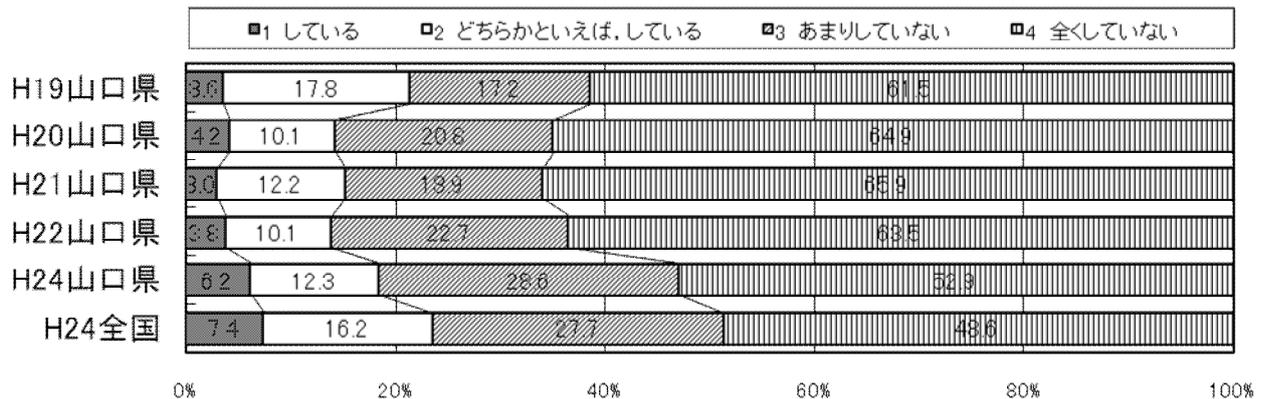


コ ボランティア等による授業サポート

【小学校】 (70)ボランティア等による授業サポート(補助)を行いましたか

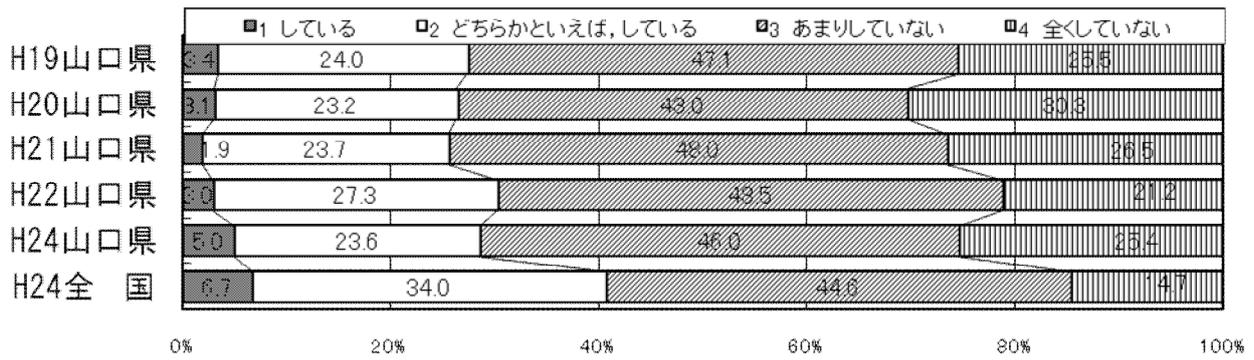


【中学校】 (68)ボランティア等による授業サポート(補助)を行いましたか

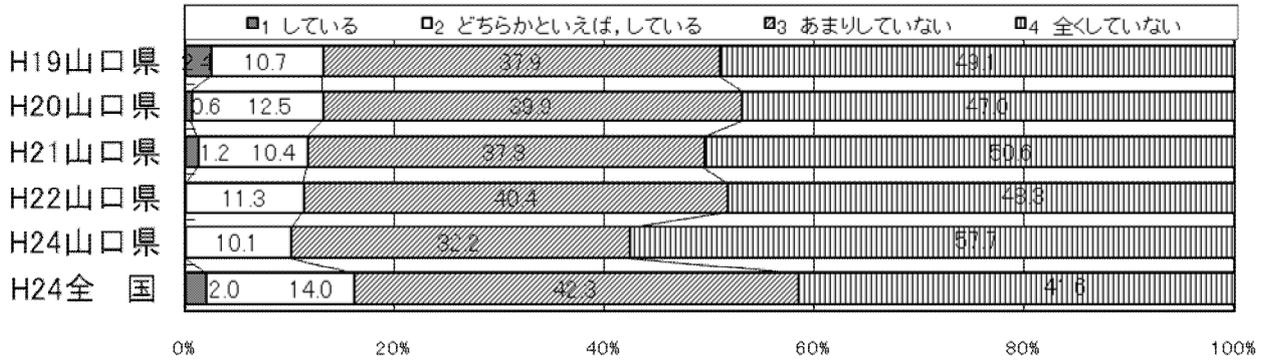


サ 博物館や科学館、図書館を利用した授業

【小学校】(71)博物館や科学館、図書館を利用した授業を行いましたか

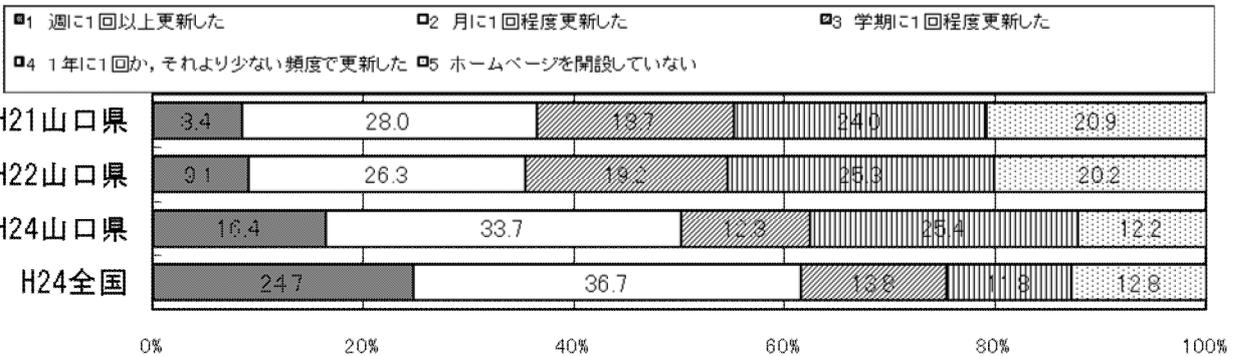


【中学校】(69)博物館や科学館、図書館を利用した授業を行いましたか



シ 学校の教育活動を情報提供するホームページの更新

【小学校】(90)学校の教育活動の情報について、前年度にどれくらいの頻度でホームページを更新し、情報提供を行いましたか



【中学校】(87)学校の教育活動の情報について、前年度にどれくらいの頻度でホームページを更新し、情報提供を行いましたか

